

令和7年度自己評価シート(当初)

学校名 三次市立三次中学校

【経営理念】

ミッション(使命):「生徒の進路選択の幅の拡大と希望進路の実現」を図り、持続可能な地域を形成する人材を育成する。

学校教育目標 : 自律と貢献の志を持ち、主体的に進路を選択する生徒の育成

～ 一所懸命が好き！ 夢と志を持ち 輝く 私たち ～

達成度	達成値	× 100	評価	A ≥ 100
	目標値			80 ≤ B < 100
				60 ≤ C < 80
				D < 60

中期経営目標							
	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価指標	目標値	評価	達成状況	担当部等
確かな学力の育成	1 学力の定着・向上						
	基礎学力の定着・向上	①市立三次中授業スタイル(SMP)を基盤とした学習者基点の授業研究の実施, 研究成果を各教科へ広げる取組 ②学力調査, 定期試験を目標, 検証軸とした短期 PDCA サイクルによる取組 ・課題把握に基づく具体的目標設定と取組 ③課題発見・解決過程のある単元づくりの推進	・定期試験における知識・技能, 思考・判断・表現の観点達成率 ・市学力検査(平均正答率と30%未満生徒の割合)	各教科の知識・技能60%以上, 思考・判断・表現力50%以上 実施教科全てで経年比較において前年度を超える, 30%未満生徒のべ7%			教務部
	育成すべき資質・能力の向上	①特に育成を目指す資質・能力(「3つの力」)の継続的な育成・向上 ・育成すべき資質・能力を, 生徒教職員が共有した 各教科・領域・行事等への取組 ・各教科・領域・行事等への取組における変容の検証 ②各種検定, コンクールへの応募・挑戦 ・各種検定(漢検・数検・英検等)やコンクール等への挑戦 ・計画的なコンクールへの応募	・自校の質問紙「3つの力アンケート」 ・総合質問紙調査(コミュニケーション能力・協調性・主体性) ・各種検定受検生徒の割合	肯定的評価80%以上 3つの資質・能力にかかわる項目, 全国平均以上 延べ受検率50%以上			

【評価結果の分析】

【今後の改善方策】

2 社会性, 自己認識の向上						
豊かな心の育成	生徒指導諸問題の未然防止	①生徒指導規程の周知徹底と一貫指導 ・生徒指導規程の全家庭への配布, 学校総会等での説明 ・生徒指導規程をもとにした全教職員での統一的な生徒対応(特別な指導を含む)	・問題行動の状況と対応(前年度比較)	昨年度以下		生徒指導部
		②生徒理解と即時の組織的な対応 ・教育相談委員会, 生徒指導部会の定例化 ・スクールカウンセラーの積極的な活用 ・各学期における教育相談ウィーク及び生徒・保護者アンケートの実施 ・全職員による校内巡回及び生徒への肯定的な声かけ	・不登校生徒数	昨年度以下		
			・諸問題認知解決指導 100%	100%		
	生徒会活動の活性化	①日常的な委員会活動の充実 ・「みよしっ子あいさつ運動」の実施 ・生徒会各委員会から2項目以上の企画提案 ・生徒会執行部会の定例化(週1回) ・部活動部長会の定例化(月1回) ②人間磨きの場としての部活動, 放課後活動 ・指導者の積極的参加と指導 ・生徒が自ら考え実行, 反省できる活動	・委員会活動実施状況(各委員会からの企画, 実施)	各委員会1回以上		生徒指導部
			・生徒満足度	肯定的評価80%以上		
			・総合質問紙調査(計画性・目標設定, 自己認識・社会性)	各項目80%以上		

【評価結果の分析】

【今後の改善方策】

3 自立的な生活習慣の定着と体力の向上							
健やかな体の育成	基本的な生活習慣の充実	① 生活づくり週間の取組の実施 ・定期試験期間中に生活づくり週間の取組を行う。(起床時刻, 就寝時刻, 学習開始時刻の三点と, 学習時間, メディア利用時間, 朝ごはん摂取) ②①の結果について資料を作成し, 保護者啓発を行う。 ③みよし学園健康教育部会の取組を三次中学校区で共通して実施する。	三点固定が定着した生徒の割合(生活アンケート) メディアコントロール実施達成率(生活アンケート)	70%以上 肯定的評価 60%以上			健康安全部
	健康安全意識と体力の向上	①体力づくりの工夫・充実 ○保健体育の授業における工夫・充実 ・主運動と関連付いた体づくり運動の計画的実践 ・新体力テストのフィードバックと個々の体力に応じた運動プログラムづくり ○運動部活動における体力づくり ②安全教育の工夫・充実 ・委員会等を活用したけがの予防に係る安全指導	・体力・運動能力調査(国・県平均以上の生徒割合) ・スポーツ振興センター災害共済利用割合	B評価以上の生徒が 50%以上 前年度比 +10%以内			健康安全部

【評価結果の分析】

【今後の改善方策】

4 学校・家庭・地域が連携した「魅力ある学校づくり」の推進						
信頼される学校	小中一貫教育の充実	①校区を教材化した、まちガイド実施を柱とした教育課程の展開 ②小学校と連携した児童生徒交流活動の計画実施	・オリジナルカリキュラムの生徒・教職員満足度	70%		
			・オリジナルカリキュラム実施率(まちガイド展開プログラム)	全学年実施		
	学校への満足度・信頼度の向上	①学校、学年(学級)、保健、生徒指導等の各種通信の計画発刊とホームページ更新 ・月1回以上 ②各種メディアを通じた積極的情報発信 ③学校運営協議会を核とした日常的な連携	・本校に入学してよかったと思う生徒・保護者の割合	90%		総務部
			・保護者・地域関係者の学校支援活動参加数	保護者数のべ70%以上		

【評価結果の分析】

【今後の改善方策】